

きぼう



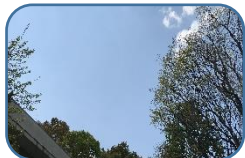
こんなときだからこそ...



自分の身近にある“不思議”や“なぜ？”について考えてみませんか。

例えば、自然や科学（理科）の

- ①『空はなぜ青い？』
- ②『海の水はなぜ塩水なの？』
- ③『山はどうやってできる？』
- ④『虹はなぜ七色なの？』
- ⑤『宇宙に巣て（はしっこ）はある？』



人間の体や脳についての素朴なギモン。

- ⑥『おなかかすいたらおなかか鳴るのは？』
- ⑦『どうしてあくびがでる？しかもあくびは人にうつる？』



この中で、『これはわかる！説明できる！！』というものはありますか？

詳しくはわからなくてもなんとなく…は知っていたり、本やインターネットで調べてみれば答えがわかることもたくさんあります。（最近ならスマートフォンも調べてくれたり？）調べて分かった答え。実はそれはみなさんと同じように、むか～しむかしに『なぜ？』と思った人がいて、その謎についてとことんまで考えて、調べぬいた人たちがその『なぜ？』を見事に解明し、辿り着いた答えです。

さあ、みんなは今どんなことを“不思議”だと感じていますか？どんなことでも『なぜ？』と思うことがあれば、自分で、またおうちの人と一緒にでもOK調べてみてください。もし、世の中にある不思議の中で、まだ解明されていないものを解明出来たとしたら・・・、おそらくそれは“世紀の大発見！！”になることでしょう。

特に今、コロナウィルスへの治療法や効果的な薬の開発に全力をあげて取り組んでいる人たちがいます。人類VSウィルス、それは歴史上これまでもずっとありました。

今の千円札の野口英世博士もその一人。

当時、原因や治療法がわからなかった黄熱病という病気と闘っていました。



野口博士

そういう人たちがいることを慮りながら、とにかく免疫（わかりやすく言うところだを守るバリア）を落とさないように、学校に登校ができずになかなか生活のリズムが取りにくい中でも、しっかり寝る&もりもり食べる&なんとか運動、規則正しい生活を心がけて、『東丘の子どもはコロナにも自宅待機にも克つ！』で収束まで乗り切りましょう。